

みんなのちきゅうを まもるんぱ!

九州電力より「エコマザー」の2人が、すみれさんにエコの話をしてくれました。少し難しい内容でも、「ちきゅうちゃん」という絵本をみんなで見たばかりだったすみれの子どもたちは、興味を持ってお話を聞いていました。



森の動物や植物たちが泣いています。
人間が森にごみを捨てたり、地球が病気になったりすると森が崩れ、家が流され、食べ物がなくなり…
みんなが困ることがたくさん起きてしまいます。



水の出しすぎや、電気のつけっぱなしでたくさん出てきたCO₂が地球に悪さをして、病気にさせたり、大雨を降らせたりするのです。

「水を出すときは、小指1本分」ということを教えてもらいました!



そして、森や生きものを大切にする「まもるんぱ!」の約束もしました。

**まもるんぱ!
の
おやくそく**

- たべのこしをしない
- ごみをもいにすてない
- でんきやみずをたいせつにつかう
- もいのきをたいじにする



最後にリサイクルについても教えてもらいました。今すみれさんが頑張っているペットボトルのキャップ集めも、リサイクルのひとつですね。

くるくるくるくる リさいくる!
ちきゅうをまもる まもるんぱ!

ふたつのあいことば
で、ちきゅうに
やさしくなろう!